

フランチャイズモデルのご案内

■目次

会社概要	2
事業環境	4
ジョイリハ事業の特徴	7
事業構造	8
サービスの流れ	9
フランチャイズシステム	10
ジョイリハブランドの強み	11
初期投資・収支モデル	12
オープンまでのスケジュール	13
ジョイリハの使命	14



オカモトホールディングス 会社概要



オカモトグループは、親会社のオカモトホールディングスを中心に子会社および孫会社6社で構成される企業グループです。

会社数 6社

店舗数 617店舗

従業員数 4,157名

売上高 1,059億円

株式会社
オカモト
ホールディングス



とを感じるくらしを、もっと。



株式会社オカモト

株式会社ヤマウチ

カナシヨク株式会社

田口石油株式会社

東部石油株式会社 (株式会社 ヤマウチ 子会社)

株式会社ヤマウチ 会社概要



株式会社ヤマウチは9事業部で構成された健康、指定管理、エネルギー事業を中心に事業展開している企業です。

事業数 9事業部

店舗数 495店舗

従業員数 1,906名

売上高 331億円



Fitness



Public Facility Management



Gas Station



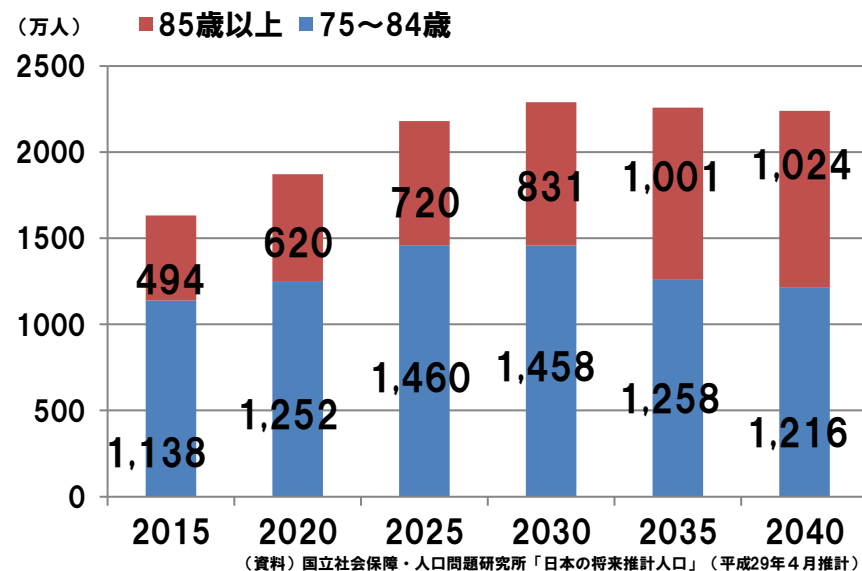
Food Service



Automotive Maintenance

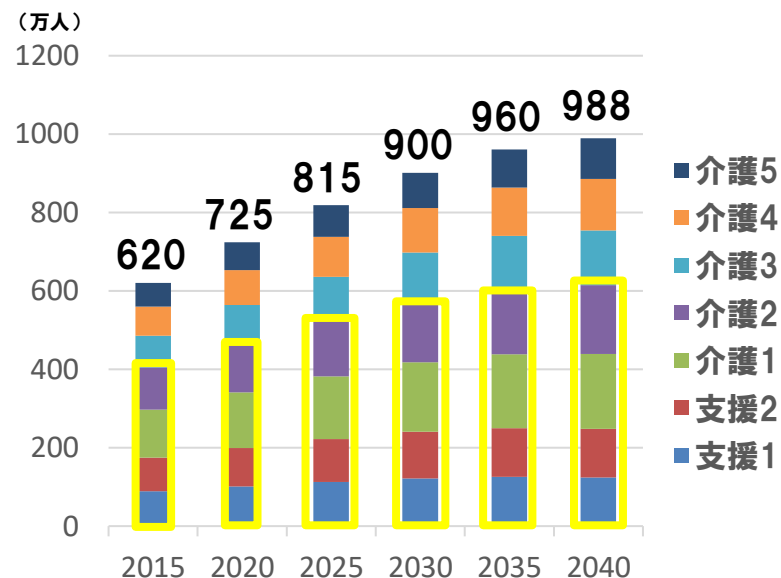


75歳以上人口推移



2025年までは75歳人口が急速に増加。
その後2030年以降は85歳以上人口が急増することが予想されています。

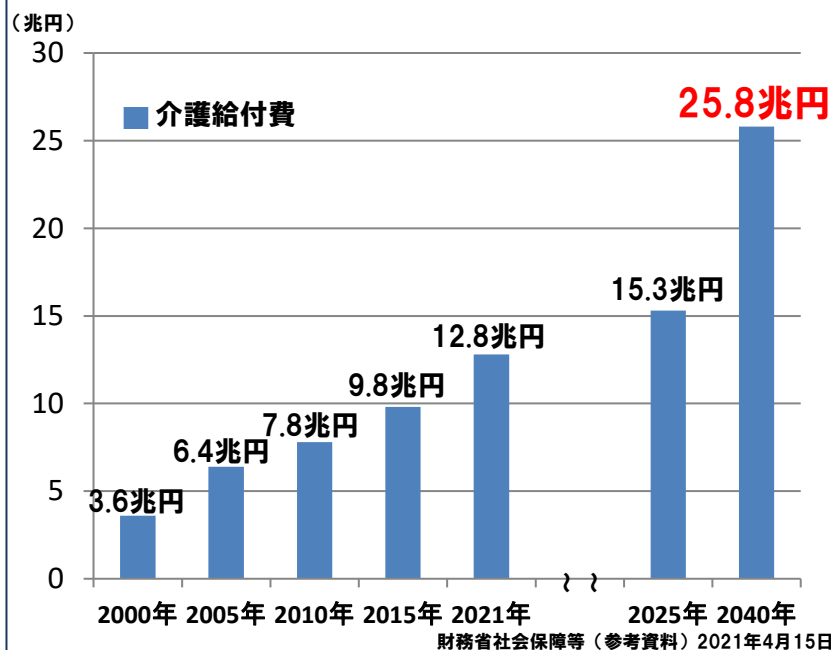
介護保険認定者推移



高齢者人口が増加する事で介護認定者数も増加。
2040年まで急速に増加しその後は高止まりする。

ジョイリハメインターゲットの要支援1～要介護2は
2025年全体の64%に増加。

介護給付費推移

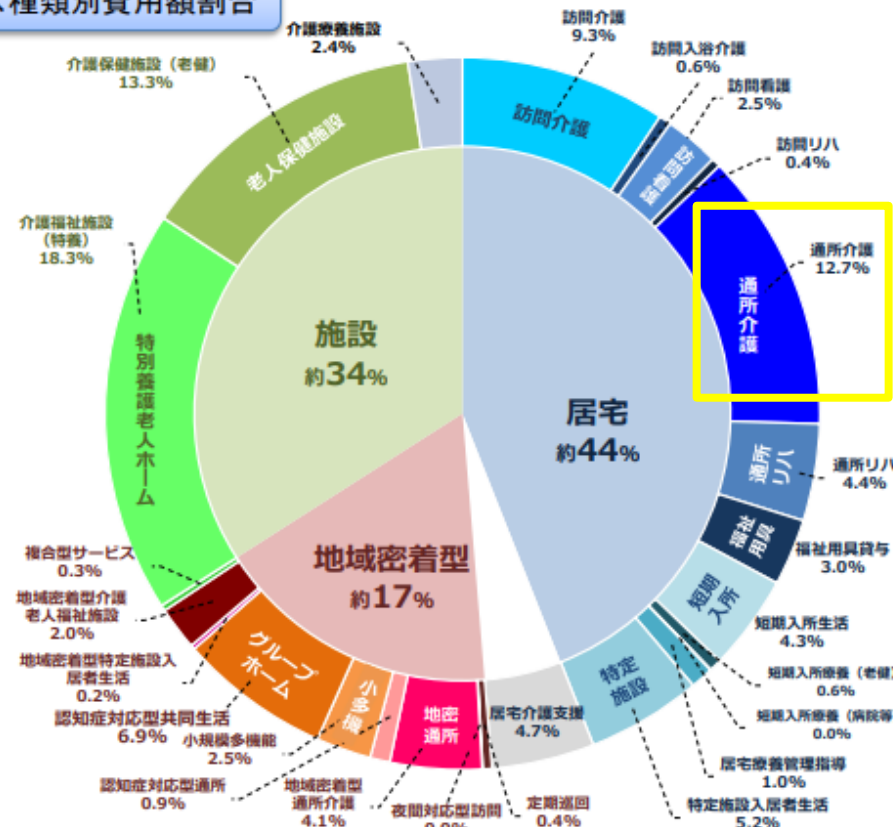


2021年12.8兆円となり2040年25.8兆円と予測。

総費用等における提供サービスの内訳割合 2019年度

介護保険制度をめぐる状況について平成31年2月25日厚生労働省老健局

サービス種類別費用額割合



介護給付費総費用の44%が居宅サービス。
内通所介護は12.7%と居宅サービスでは最も利用されているサービスである。

介護度改善で報酬上げ 利用者の自立評価

厚労省

来年度改定に反映

介護保険制度では、事業者の収入も左右される。利用者の自立支援を促す仕組みに改める。要介護度改善で事業者の収入減（例）要介護2 → 要介護1 費用 14.9万円 → 4万円近く減 → 11.1万円

18年度！改善の成果に応じ上昇せよ。自立を評価する基準作成

（出所）厚生労働省の資料参考。金額は2017年4月審査分の要介護度に応じた費用

介護費は10年で倍増の推計も

年度	介護費（兆円）
2010年度	8.0
11	8.5
12	9.0
13	9.5
14	10.0
15	10.5
25（推計）	20.0

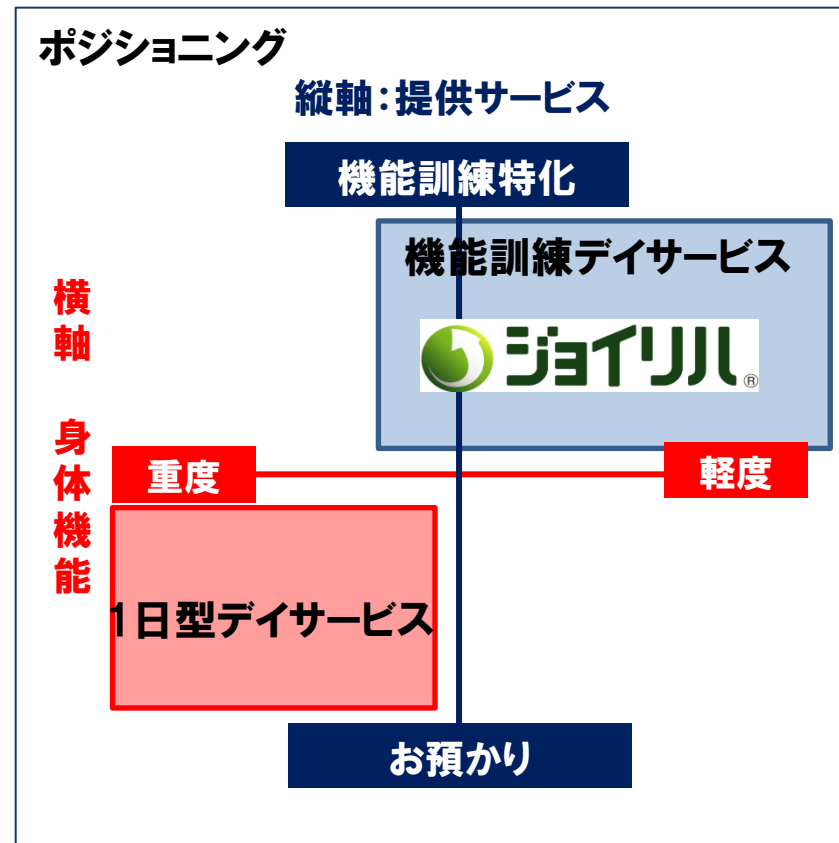
（出所）厚生労働省

バイオマス 20年代前

本邦産物などを使うバイオマス（生物資源）は、電気の導入が日本で広がる。新技術人の能力を

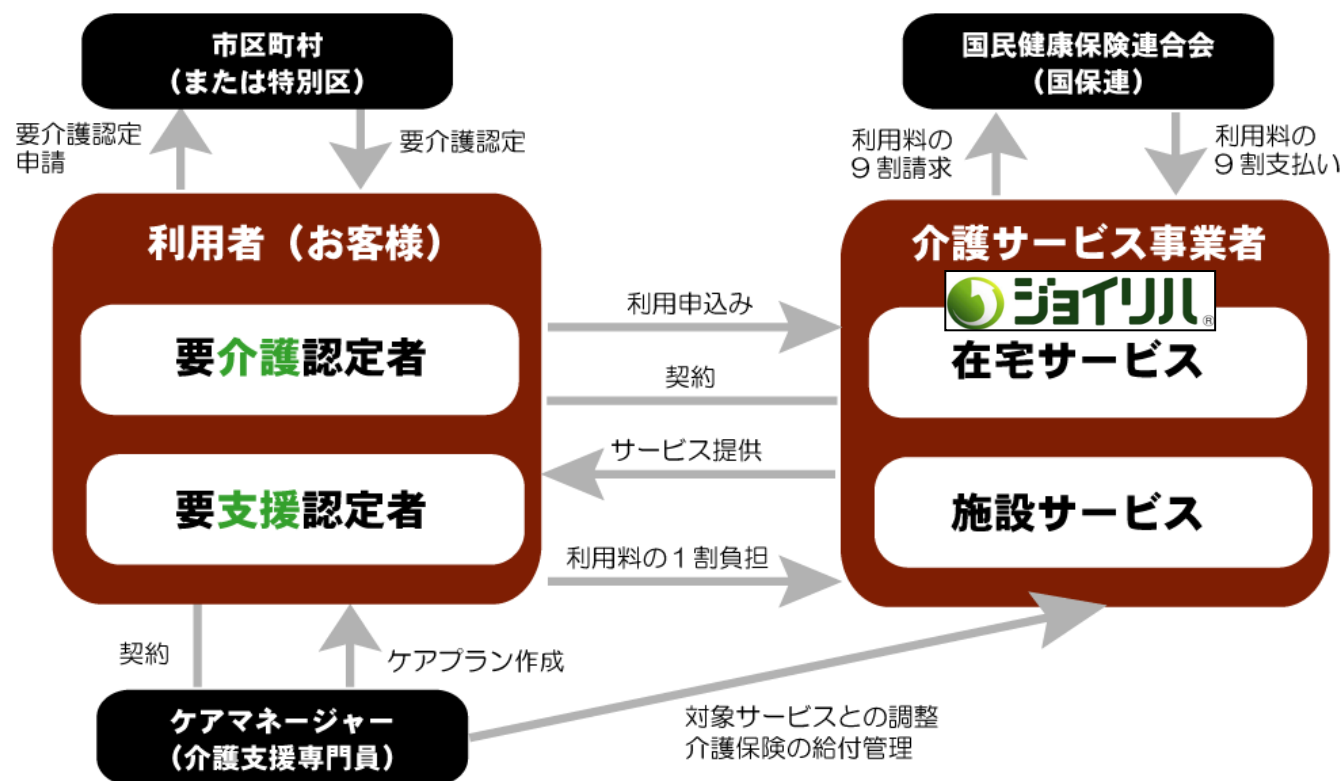
2021年度介護保険法改正により厚労省は介護事業者に対し
「お世話をする介護」から「機能改善に取り組む介護」へシフトするよう求めた。
機能訓練を強化する事業所には新たな加算が新設し報酬増加へ動き出した。

		一般的なデイサービス
対象者	要支援1～要介護2 比較的軽度の方	要介護1～5 中重度の方
サービス	短時間(3時間) 生活機能向上のための機能訓練に特化	長時間(6～8時間) 身体介助 食事 入浴 レクリエーション
目的	生活機能の維持、向上 利用者同士の交流を図り 社会との関りを作る	家族の負担軽減 他者との交流で社会的 孤立感の解消



厚労省の求める「機能改善に取り組む介護」にもマッチしたサービスである。

介護ビジネスの仕組み図



サービス利用料は、9割が介護保険から支給され利用者の自己負担は1割です。

※ 自己負担は所得により1割～3割と利用者ごとに異なります。

サービスの流れ

営業日:月曜日～金曜日

休業日:土曜日・日曜日・年末年始
祝日は営業

サービス提供時間

午前:09時15分～12時20分

午後:12時45分～15時50分

定員:18名～35名

利用者数に応じ変更

人員配置

管理者

生活相談員

介護職員

看護師

介護保険の規定に合わせ変更

商圏:約半径2.5km～4km

エリアにより異なります

約
3
時
間

お迎え

健康チェック

準備体操ストレッチ

機能訓練

家トレ

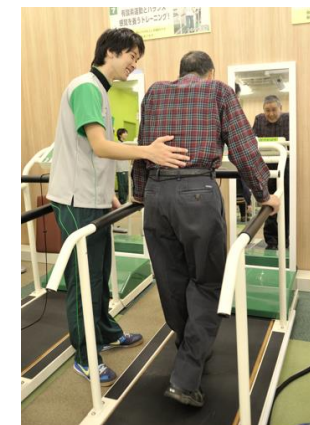
リズム体操

整理体操ストレッチ

お送り

午前・午後の入替

午後クラス開始



■加盟条件

加盟金	330万円
許認可申請・設計監理料	66万円
開業支援費	88万円
研修費	55万円
ロイヤリティー	売上高の7%
システム使用料	月額5万5千円
利用者管理費	1名当り 月額550円

■加盟対象

- ・加盟は法人様に限定させていただきます。
- ・ご加盟にあたり、当社の審査ならびに調査機関による与信調査を実施させていただきます。

※加盟お申込時に、直近3期分の決算書をご提出いただきます。

※別途加盟保証金100万円が必要です。

※申込時に加盟金内金として110万円を申し受けます。

※ロイヤリティーは、第1号店目に限り、利用者数100件に到達するまでの期間は売上高の5%とします。

■フランチャイズシステムの主な内容

開業前サポート	開業時サポート	開業後 継続サポート
商圏調査・立地診断	現地営業マーケティングサポート	ジョイリハ業務支援システムの提供
許認可申請・設計監理支援	現地運営サポート	スーパーバイジング
開業前研修	現地研修サポート	介護保険請求代行
オリジナルマニュアル集の提供		マーケティング支援
		介護保険監査対策支援

POINT1 圧倒的なマシン種類とAI機能搭載自動運動支援システム



QRコードを読み込みAIによる負荷自動設定や運動履歴をシステムへ取り込み事が出来る
自社オリジナルシステム

POINT2 直営店比率が高いから加盟店サポートも充実

ジョイリハ直営比率51% 他社平均20%

FC本部の役割として最も重要なことは加盟店様に対する情報提供であると考えております。
直営店が多くあることで様々なマーケティングテストや運営の変化にチャレンジしその都度
ヒット&エラーを共有できる事が強みです。

POINT3 FC対象は法人のみとし複数展開を視野に入れている

1企業様の平均出店数3.1店舗。多店舗展開を視野に入れた継続支援が強みです。

<開業資金>

加盟費用

(単位:千円)

加盟金	3,300
許認可申請・設計監理料	660
開業支援費	880
研修費	550
加盟保証金(非課税)	1,000
合計	6,390

開店費用

内外装工事費	8,000
什器・備品	500
物件取得費	保証金・敷等が必要となります。
求人広告費	0～500

※送迎車両(開業時2台)、トレーニング機器、コピー機はリース対応のため上記に含まれておりません。

<月間収支モデル>

利用者数185名 定員30名モデル

(単位:千円)

売上高	5,369
売上総利益	5,369
人件費	2,194
減価償却費	100
地代家賃	460
その他経費	569
ロイヤルティ(売上高7%)	376
利用者登録管理費 (利用者1名500円)	93
システム使用料(月額5万円)	50
販管費合計	3,842
営業利益	1,528
営業利益率	28.4%

※参考資料であり収支を保証するものではありません。

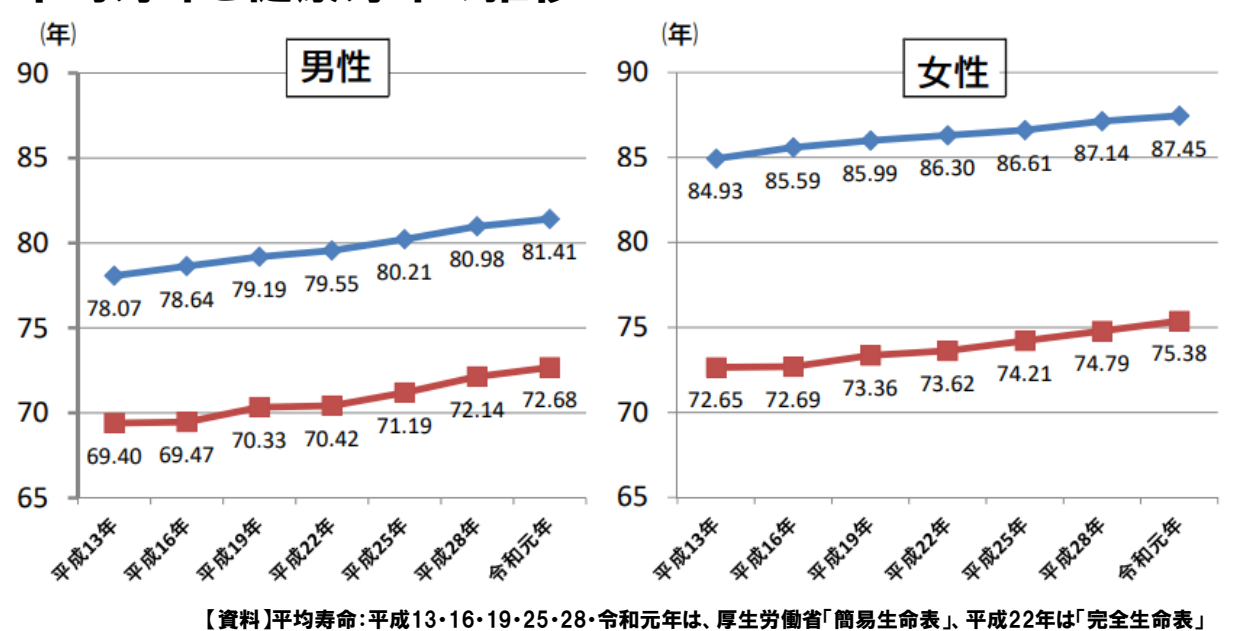
より詳細なデータについては説明会にてご説明致します。

オープンまでのスケジュール



各種申請期間により上記スケジュールは変動します。より詳細なスケジュールは説明会にてご説明致します。

平均寿命と健康寿命の推移



日本の平均寿命と健康寿命との差は男性が8.7年、女性が12.07年となっています。私たちがジョイリハを通じ、この差を少しでも縮め「健康寿命の延伸」に導くことが出来れば医療費や介護費の負担の軽減に繋がります。

経営理念でもある「日本を健康に For Your Smile Life」の実現がジョイリハの使命です。